

教育方針

長崎県や大村市などの教育方針に基づき、校風や伝統を継承しながら、ふるさとを愛し夢や目標を持ってたくましく生きぬく子どもの育成に努める。このため、教職員はその使命と責任を自覚し、ふれあいと感動に満ち、地域に根ざした教育の実践発展に努めると共に、大人になり社会の役に立つ人となるような人づくりの基盤づくりに努める。

<旭が丘小当面の課題>

- **学びの定着・習慣**
- **自主的創造的な動き**（考え動く）

<大村市の課題>

- 学力向上（豊かな学力の実現）
- 不登校対策 ○ 多様な感性の育成

教育目標

「自ら正しく行う子」の育成

児童、教師、家庭、地域が、教育活動を積み重ね 共有し学びや成長を楽しむ ことを通じて

児童像

3A

あいさつ  
ありがとう  
またあした

**あ**かるく元気に  
表現する子

**さ**いごまでねばり  
あきらめない子

**ひ**ろくかかわり  
高め合う子

教師像

3W

チームワーク  
フットワーク  
ネットワーク

明るく  
元気に接する教師

ねばり強く  
あきらめない教師

豊かに かかわり  
高め合う教師

学校像

3J

エンジョイ  
グッジョブ  
ジャパニーズ

安全・安心で  
危機意識の高い学校

豊かな学びで  
向上していく学校

保護者、地域に  
信頼される学校

～目標達成のために～

- 児童も教師も確かな評価により生きる職場・教育環境を実現しましょう。
- 明るく働きやすく、相談・チャレンジがしやすい職場を作りましょう。
- 働く時間を大切にし、個々で職場でワークライフバランスを考慮して動きましょう。

<重点的な取組1> 豊かな学びの実現のために

- 確かな評価と見立て（よさに気づかせる）
- 学習規律の確立と維持（約束やルールを大切に）
- 文章に慣れ、主体的に読み理解しようとする授業や環境、家庭学習の積極的な展開
- よく聞きかかわりながら学ぶ（学び合い、高め合い）
- リモート等、GIGAを積極的に活用した指導の展開と検証

<重点的な取組2> 確かな育ちと心の育成のために

- 特別支援教育一層の理解と交流活動等の重視
- いじめや不登校への確かな関わり（アンケート等実施）
- 保護者を含めた児童理解の推進と合意による、具体的支援
- 日常的に拍手や励ましを大切にする指導
- 「よりよい関係」「社会参画」「自己実現」を目指した集会や行事の展開
- 人権・平和にかかる心に響く日常的な指導